

アグアスだより

2014年7月号

日本人学校と国語教育

国語科において、子どもたちにつけさせたい力は①国語を適切に表現し理解する力、②伝え合う力、③思考力や想像力、④言語感覚、⑤国語を尊重する態度、と様々です。日本を離れメキシコの地で生活している子どもたちは、日本と比べ、母国語に触れる機会は少ないでしょう。この条件下でいかに国語力を養うか。これは大きな課題です。逆に本校での利点は？といえ、少人数学習や海外での体験などが挙げられます。では、具体的にどのような利点があるのか、どの場面で生かせるのかをいくつか紹介します。

①学習の成果を発揮できる。

先日、全校朝会で中学3年生が自分たちの書いた批評文を発表しました。全校児童生徒の前で発表することは大変良い経験となりましたし、この発表に向けて計画的に学習に取り組むなど、学習意欲の向上にも繋がりました。

②異学年交流ができる。

昨年度、「自分の魅力を伝えよう」という学習で中学3年生が、中学2年生に向け記者会見を開きました。3年生の堂々とした返答ぶりに2年生が大変感心したことを覚えています。今年度は、その2年生が3年生として今の2年生に向け記者会見を開きます。昨年度感じた思いを生かし、どのようにバトンを受け継ぐことができるのか、とても楽しみです。

③個々の意見が重要視される。

大規模校では、個々の意見を引き出すために少人数グループでの学習形態を用います。

しかし本校はもともと少人数です。気軽に意見が言えるうえ、一人一人順番に発表しても、またすぐに自分の番になります。子どもたちは必然的に教科書に目を向け、次はどんな考えを発表しようかと頭を働かせます。また、プレゼン等の授業でも一人に対する質疑応答等の時間を多く設けることができ、友達から様々な質問やアドバイスを受けることができるのです。

④地域の特徴を生かせる。

「ようこそ、わたしたちの町へ」という単元で、6年生は地域や学校の自慢をパンフレットにまとめています。日本から転入してくる仲間や学校やアグアスの良さを伝えようと、自分たちで計画を立案し、学習を進めています。その中で「日本の学校とは違う日本人学校の良さを見つけよう」という意見が出されました。子どもたちは「芝生の校庭」「アグアスタイム」「スペイン語の授業」と次々に特徴を見つけ、プリントにまとめていました。

利点を生かした取り組みはまだありますが、以上のことは、国語の学習に限ったことではありません。多教科で横断的、継続的に行なわれることで、一層国語力は養われていくと思います。（国語科担当 田中丈仁）

生活指導部より

先日、本校全児童生徒に実施した、生活実態調査について書かせていただきます。今回の調査は、小1～3年は学研教育総合研究所「小学生白書 Web 版」、小4～中3はベネッセ教育総合研究所「子ども生活実態基本調

査」をもとに、塾についてなど、本校の実態にそぐわない質問項目を除いて作成しました。

本校の子どもたちは、日本から離れた地で生活することにより、メキシコの気候や文化など日本では得がたい経験をしている反面、長期間現地にいればいるほど日本の生活実態からかけ離れていく傾向があると思います。そこでこの調査をすることで、全国の小中学生の生活と比較し、本校の子どもたちの特性を見出し、今後の指導に役立てていきたいと考えています。家庭での生活に関わる点につきましても、分析結果が出次第、保護者の皆様にもお示ししたいと考えております。今後の家庭での教育の参考にしていただければと考えております。ご協力をお願いいたします。(生活指導主任 國枝渉)

社会科だより

この4月より、アグアスカリエンテス日本人学校に赴任してきた真次秀一です。小学部4年生から中学部3年生までの社会科を担当していますので、4月以降これまでの各学年の授業のようすを簡単に述べさせていただきます(小学部3年生の様子も、津曲先生に聞き、書かせていただきます)。

- ・小学部3年生・・・地図から仙台駅の周りの様子が分かりました。主体的な調べ学習がたくさん見られる子どもたちです。
- ・小学部4年生・・・合っていようが間違っていようが、とにかく積極的に発言するクラスです。いつも子ども達の大きな声がこだましています。
- ・小学部5年生・・・授業の始まる少し前に教室に行っても「先生、早く授業をしましょう」という声がかかります。社会科好きの子ども達です。

- ・小学部6年生・・・声の大きさと元気さは天下一品。あまりの元気さにいつも私の方が圧倒されてしまう、そんな活気のある授業がいつも展開されています。
- ・中学部1年生・・・好奇心旺盛。授業中説明すると「先生、なぜですか」という声ですぐにあがります。このようなクラスは必ず学力が伸びます。
- ・中学部2年生・・・私が担任するクラス。「担任の先生の教科だからがんばろう」と考えてくれる優しいクラス。成績も少しずつ上がってきました。
- ・中学部3年生・・・討論が大好きなクラス。議論をしているときは、大いに盛り上がります。公民の授業には最適なクラスかもしれません。

以上、それぞれの学年の特徴を簡単に述べさせていただきました。個性あふれる児童・生徒達で、毎日楽しく授業をしています。今後ともよろしく願います。

(社会科担当 真次秀一)

7, 8月行事予定

- 7月 2日(水) クラブ⑥
- 6日(日) 英検2次
- 7日(月) カレーの日, 読み聞かせ
- 8日(火) 個別面談(～10日)
- 11日(金) 大掃除, 終業式
- 12日(土) 夏季休業(～8月10日)
- 14日(月) 補充指導(～16日)
- 8月 6日(水) 補充指導(～8日)
- 8日(金) 転入説明会
- 11日(月) 始業式

トランスポルテ支払い

補充指導の申込をお待ちしております。普段なかなかできない個別指導のチャンスということで、職員も張り切っております!